議員質問への対応調書

整理番号　020612

令和２年６月定例会	会派名	公明党		担当部	福祉部
	議員名	石田憲太郎		担当課	障がい福祉課
質問・答弁月日	６　月　１７　日				
質問形態	代表	関連	各個		追及
質問事項	１　ロービジョン支援について （４）　日常生活用具給付事業について				

【質問要旨】

網膜色素変性症（指定難病）は、夜盲という暗闇に順応できないのが典型的な症状であり、夕方以降の屋外では見えなくなります。特に、日没時間が早くなる冬季は、通勤・通学等が困難となり、就労・就学を断念せざるを得ない状況もあり、日常の便宜向上と障害者福祉の増進を図る上で、暗所視支援機器を日常生活用具の給付対象品目とすべきと考えるが市長の考えを伺う。

【答弁要旨】

暗所視支援機器は、昨年７月に熊本県天草市が全国で初めて日常生活用具の給付対象とされ、令和２年５月時点では新宿区や千葉市など７自治体が給付対象としています。

本市でも導入について他都市の動向を踏まえながら、研究させていただきたいと考えます。

【対応方針・進捗状況】	対応済

■対応方針

他都市の動向を踏まえ、日常生活用具に対象に加えるかどうか検討します。

■進捗状況

令和3年4月1日から、日常生活用具（取り扱いは拡大読書器）の対象としました。

更新日：令和３年３月１５日